

旧南湖院第一病舎 (竹子室)

構造形式	木造2階建 寄棟造 スレート葺
外 壁	イギリス下見板張 塗装仕上げ
建築面積	115.49㎡
延床面積	230.98㎡
竣工	明治32(1899)年9月
設計施工	岡本鶴蔵
改修	昭和54(1979)年 昭和58(1983)年 平成14(2002)年
名称由縁	創設者 高田畊安の母の名・竹子

※ 第一病舎は外観のみご覧いただけます。

特徴のある窓に注目！  
縦長の上下窓や、三角ペディメント、  
銅蛇腹(コーニス)が印象的です。

丸池・藤棚

南湖院時代につくられた、貴重な遺産です。  
写真や資料に登場しています。

「関東の富士見百景」の絶景

晴れた日は、富士見台より美しい富士山を望む  
ことができます。

富士山と第一病舎とパンパスグラス  
第一病舎越しに見える富士山と、  
秋には銀色に輝くパンパスグラスの  
美しさは見事です。



旧南湖院第一病舎  
南湖院記念太陽の郷庭園

所在地	茅ヶ崎市南湖7丁目12869番地
開園日時	月・木・金・土・日 (年末年始を除く) 4月-10月 10:00-17:00 11月-3月 10:00-16:30 (入園は閉園の30分前まで)
アクセス	神奈中バス「仲町」下車徒歩7分 (JR茅ヶ崎駅南口1番のりばで乗車)
お問合せ	茅ヶ崎市文化推進課 0467-81-7148 (直通)

参考資料 茅ヶ崎市刊行物 (販売中)  
茅ヶ崎を彩った70人・茅ヶ崎市史ブックレット⑤・  
茅ヶ崎市史4通史編

国登録有形文化財  
旧南湖院  
第一病舎



茅ヶ崎市・一般社団法人南湖荘

令和5(2023)年4月

## 東洋一のサナトリウム南湖院 (なんこいん)

## 創始者 高田 畊安 (たかた・こうあん)

明治32(1899)年に高田畊安によって開設されたサナトリウム(結核療養所)。施設の名称は地名の南湖(なんご)に因んでつけられましたが、濁音を嫌う畊安は「なんこいん」と読ませました。

医師。クリスチャン。文久元(1861)年生まれ。明治29(1896)年に東洋内科医院(現 千代田区駿河台)を設立。その分院として明治32(1899)年に南湖院を開設。



## 畊安の思想が色濃く反映された施設運営

はじめに建てられた第一病舎は、畊安の母の名をとって竹子室と名付けられました。最初の入院3人のうちの1人が、畊安の義祖母である勝海舟夫人たみでした。

第一病舎だけで出発した南湖院ですが、次々に新しい病舎が建てられ、最盛期には5万坪の敷地に14の病舎を数え、またプールや理髪所、売店などの施設もありました。南湖院は、サナトリウムの中で規模や設備において際立った存在で、多くの医療関係者が医学生を連れて視察に訪れました。

合理的な施設づくりと療養測候所、水洗便所、汚水浄化装置、スチーム暖房など、環境にやさしい最新の設備が整えられました。海浜の気候のなかで安静に過ごし、週末は入院患者向けに宗教や衛生に関する講話をしていました。

キリスト教(医王)理念に基づく経営南湖院は、畊安が「医王(いおう)」と称したキリスト教理念に基づいて経営されていました。日ごろから地域との関わりを持ち、日曜学校や映画会などを開いていました。また、施設の宣伝を目的に、医王祭と呼ばれた、創立記念とクリスマス兼ねた盛大な行事が毎年催され、多くの著名人や地域住民が招かれました。

南湖院の発展は、見舞客が宿泊する旅館や商店が開業して賑わいをみせるなど、茅ヶ崎に経済的な恩恵をもたらしました。明治31(1898)年に開設された茅ヶ崎駅から病院までの道の整備や、海岸への植林など、まちづくりにも大きな影響を与えました。また、多くの文化人が療養や見舞いに訪れ、その体験を文学作品にのこしています。



## 南湖院と第一病舎をとりまく主な出来事

明治32(1899)年 南湖院開設 第一病舎竣工



明治41(1908)年 国木田独歩の入院と死去

大正元(1912)年 平塚らいてうと奥村博が南湖院で出会う

大正15(1926)年 八木重吉が入院

昭和20(1945)年 高田畊安が死去 旧日本海軍による接收

昭和21(1946)年 米軍による接收 (キャンプチガサキとよばれる)

昭和32(1957)年 接收解除 (以降、サマーキャンプ場などとして利用)

昭和54(1979)年 有料老人ホーム・太陽の郷開設

平成27(2015)年 畊安の孫 準三氏の相続人の高田耕太郎氏が第一病舎を市に寄贈・市と南湖荘が協定締結

平成28(2016)年 南湖院記念太陽の郷庭園と第一病舎外観の公開

平成30(2018)年 第一病舎が国登録有形文化財に登録

## 南湖院に関わった人たち

入院 国木田独歩、八木重吉、坪田譲治  
訪問 徳富蘇峰、平塚らいてうなど青鞥社関係者、田山花袋・真山青果など独歩の見舞客  
職員 前田園子(副長・日本女医会初代会長)、高橋誠一(副長・茅ヶ崎初の幼稚園設立)